

令和3年第18回宝塚市教育委員会の会議（定例会）会議録

- 1 開催日 令和3年9月28日（火）
- 2 場 所 宝塚市役所 2-4会議室
- 3 開会時間 午後2時00分
- 4 閉会時間 午後2時50分
- 5 出席した委員の氏名
五十嵐 孝教育長、木野 達夫委員、篠部 信一郎委員及び、望月 昭委員
- 6 除斥した委員の氏名
- 7 委員及び傍聴人を除く、議場に出席した者

管理部長	村上 真二	教育企画課長	小川 ゆかり
学校教育部長	橘 俊一	学事課長	今社 政彦
社会教育部長	柴 俊一	学校教育課長	平野 聖幸
管理室長	高田 輝夫	学校教育課副課長	片上 健太郎
学校教育室長	中出 勝也	教育企画課係長	小松 謙太
教育支援室長	辻本 宏敬	教育研究課副課長	岡坂 隆志
学校教育部次長	谷川 妙美		
学校教育部次長	美除 浩		
生涯学習室長	津田 裕司		
- 8 会議の書記
教育企画課事務職員 藤原 明穂
- 9 議題
 - 議案第30号 教育委員会の事務の管理及び執行の状況に関する点検及び評価について
 - 議案第31号 第2次宝塚市スポーツ振興計画の策定について
 - 報告事項 令和3年（2021年）8月における宝塚市立学校の「いじめ事案」について
 - 報告事項 令和3年度 全国学力・学習状況調査 宝塚市の結果概要のポイントについて
 - 報告事項 「第2次宝塚市スポーツ振興計画（案）に係るパブリック・コメントの結果について

会議の概要

開会 午後 2時00分	
五十嵐教育長	ただいまより、令和3年第18回宝塚市教育委員会の会議（定例会）を開会いたします。傍聴希望の方はいらっしゃいますか。
高田室長	いらっしゃいません。
五十嵐教育長	では、本日の署名委員は望月委員でございます。よろしくお願いいたします。 本日の付議案件は議決事項が2件、報告事項が3件です。 進行について、事務局からお願いします。
高田室長	本日の付議案件は議決事項2件、報告事項3件です。 議案第30号 教育委員会の事務の管理及び執行の状況に関する点検及び評価について 議案第31号 第2次宝塚市スポーツ振興計画の策定について 報告事項 「第2次宝塚市スポーツ振興計画（案）」に係るパブリック・コメントの結果について 報告事項 令和3年（2021年）8月における宝塚市立学校の「いじめ事案」について 報告事項 令和3年度全国学力・学習状況調査 宝塚市の結果概要のポイントについて 議案第31号とこれに関連する報告については一括での審議をお願いいたします。 また、「いじめ事案」については、個人の記載があるため、全国学力・学習状況調査の結果については、数値や学校ごとの結果は公表していないため、非公開の報告とさせていただきます。御審議のほどよろしくお願いいたします。
五十嵐教育長	それでは、議案第30号 教育委員会の事務の管理及び執行の状況に関する点検及び評価について、担当課より説明をお願いします。
小川課長	議案第30号 教育委員会の事務の管理及び執行の状況に関する点検及び評価について、その内容を御説明申し上げます。 本件は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定により、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、

点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、市議会に提出するとともに、公表しようとするものです。点検及び評価の方法としまして、平成28年2月に策定した本市の教育の基本方針である「宝塚市教育振興基本計画(後期計画)」に掲げる目標に対して、その5年度目に当たる令和2年度に行った事務等が適正であるか、成果をもたらしたかなどについて、まず、教育委員会事務局が46の施策ごとに自己評価を行いました。その後、本年度ヒアリングを実施する19施策について、教育長と教育委員、外部評価者の合同によるヒアリングを実施いただきました。ヒアリング実施施策に関する意見に外部評価者の総合的な意見を付して、評価報告書としてまとめたものです。なお、この評価報告書につきましては、10月に開催されます決算特別委員会の審査に併せて市議会に提出するほか、広く市民に公表する予定です。報告書は、皆様の机の上に置かせていただいております。説明は以上でございます。

五十嵐教育長 ありがとうございます。かなりボリュームのあるものですが、何か御質問ございますか。しばらく対応していただくのに時間要りますかね。

木野委員 いいえ。

五十嵐教育長 いいですか。何か御質問ございますか。よろしいですか。

木野委員 質問ではないですけど、毎回、この事務執行評価の準備をいただいている事務局の皆様、頭が下がる思いです。

五十嵐教育長 本当にご苦労さまです。

小川課長 ありがとうございます。

五十嵐教育長 ほかに何か、御質問以外に御意見等ありましたらお願いします。

しっかり総評もいただいた、窪田先生からの総括のほうもちゃんとやってもらえているということもお書きいただいてありがとうございます。特にそれ以外に御意見・御質問はないですか。

委員 (なし)

五十嵐教育長 それでは、議案第30号 教育委員会の事務の管理及び執行の状況に関する点検及び評価については、原案どおり可決といたします。

続きまして、議案第31号 第2次宝塚市スポーツ振興計画の策定につ

いて、報告事項「第2次宝塚市スポーツ振興計画(案)」に係るパブリック・コメントの結果について、担当課より一括して説明をお願いいたします。

津田室長

最初に報告事項のほうから御説明をさせていただきます。お手元の資料のほうをよろしく願いいたします。

「第2次宝塚市スポーツ振興計画(案)」に係るパブリック・コメントの結果について、宝塚市市民パブリック・コメント条例に基づき、同計画(案)につきましては、令和3年7月1日から7月30日の期間で提示した結果、5名の方から計5件の御意見をいただきました。全て読み上げるわけではないんですけれども、この5件のうちの2番目、主立ったものを御説明いたしますと、2番目、「何にしても、書いてあることを本当に実行していくことが必要かなと思います」という御意見を頂いております。その分につきましては、「毎年度末に本計画の進捗状況について、スポーツ振興課やスポーツ推進審議会でのフォローアップを行い、その結果に基づいて効率的かつ弾力的に計画の推進を図ります」としております。3番目の真ん中の御意見なんですけれども、「今ある施設を整備するだけでなく、新たなスポーツ施設を建設してほしい」というような御意見がありました。その分につきましては、「既存施設が老朽化しているということで、そういったものについての整備をするとともに、現状の財政状況なんかを見ながら、新しいスポーツ施設については、なかなか難しいです」というお答えをさせていただいております。4番目につきましては、情報発信について、5番目につきましては、ニュースポーツについての御意見を頂いております。

この5件ともなんですけれども、全て計画本体をどう変えていくとかという御提案ではなく、これからの取組の参考とさせていただきますという形で御意見の返答をさせていただいております。その返答等中身とかにつきましては、審議会のほうの御意見も頂きながら策定をいたしました。

次のページを、もしくは裏面をご覧ください。次は、パブリック・コメントの手続以外での修正内容の一覧ということで、2番目、3番目、4番目のレポートにつきましては、「てにをは」を含めた、ちょっと修正事項の訂正となっております。1番目ですけれども、概要版につきましては、前回の教

育委員会の後、都市経営会議にかけたりとか、審議会の中で、「もう少し、丁寧に概要版をしたほうがいいのではないか」というような御意見をいただきました。今、お手元にありますように「計画とは」、あと、「計画のポイント」ということで、「背景・目的」、「スポーツの意義」というところなどは、審議会からも、ぜひ、載せてくださいというような御意見がありました。その中での「スポーツがもたらす便益・効果」の表も入れております。「全体の概要」、「計画の政策目標と行動目標」という形で、少し概要版については充実させるという形で今回反映をさせていただきました。

以上が、パブリック・コメントに伴います計画の内容につきましての御報告になります。

それでは、続いて、議題第31号 宝塚市スポーツ振興計画の策定について御説明させていただきます。

今、パブリック・コメントについての御報告をさせていただきましたように、本件につきましては、パブコメ以降で特に内容の変更はございませんでしたので、計画としては、前回、パブコメ実施について、この場で御説明をさせていただいたものと同じになっております。

概要版につきましては、先ほど、御説明しましたように、少し充実させたものとなっております。

議案第31号 第2次宝塚市スポーツ振興計画の策定について、提案理由とその内容について簡単に御説明させていただきます。

本件は、スポーツ基本法第10条第1項の規定に基づき、地方の実情に即したスポーツの推進に関する計画として、別冊、お手元にありますように、「第2次宝塚市スポーツ振興計画」を策定するものです。宝塚市スポーツ推進審議会条例第2条の規定によりまして、計画の策定に当たりましては、スポーツ推進審議会に計画の原案について諮問し、審議会において宝塚市スポーツ振興計画策定委員会が設置され、計画の素案の検討がなされました。本計画は、全5章からなり、第1章は、「計画改定の趣旨と概要」として、計画改定の背景と趣旨、「スポーツ」の定義とスポーツ振興の意義、第2章は「宝塚市民のスポーツ実施の現状とニーズ」として、市民意識調査の概要と市民のスポーツ実施状況の評価及び実施意欲の把握をまとめています。第

3章では、「計画の政策・行動・条件目標」として、本計画の骨格をなす目標を設定しています。本計画は、第1次計画から継続の計画であることから、最終年度の政策目標（ビジョン）については、第1次計画に引き続き、「個々の理想とするスポーツライフが活性化し、スポーツで人と未来が輝くまち『アクティブ宝塚』を実現する」こととしております。そして、その実現を目指すために、「宝塚市民が継続・開始を希望するスポーツ種目に参加する」という市民の行動目標を設定し、実施希望達成率80%を目指しております。第4章は、「計画の事業目標」として、目標達成のための各種施策、関連事業（10施策、46事業）を展開していきます。第1次計画と比較して、施策数及び事業数は減少しておりますが、これは細分化された施策及び事業を一部統廃合することで、計画改定に当たり、連続性を意識しつつ、事業の削減及び成果の維持を図ったことによります。第5章は、「計画の全体像と評価計画」として、計画の全体概要をまとめております。今後は、目標施策評価として、中間評価と最終評価を行っていきます。

計画を策定いたしましたら、今回、ここで御審議いただきまして、後ほど、都市経営会議のほうに報告をいたしまして、完成、策定いたしましたら、市内小・中学校はじめ、関係団体へ計画冊子の配布・周知を行うほか、市ホームページなどでも掲載する予定にしているところです。説明は以上です。

- 五十嵐教育長 ありがとうございます。一括して御説明がありましたけれども、何か、御質問等ございませんか。
- 木野委員 質問でなくてもいいですか。
- 五十嵐教育長 じゃあ、御意見でも。木野委員どうぞ。
- 木野委員 やはり、パブリック・コメントの2番のところですね。「何にしても、書いてあることを実行していくことが必要かなと思います」という御意見がありましたけども、本当にもう、おっしゃるとおりでして、せっかくのこのファイルの計画を立てるのに実行できなかつたら、絵に描いた餅ですので、もう、これはどんな政策にも言えることですが、時間と労力をかけて、せっかく作成したものですから、とにかく実行しっかりしていただきたいなと思います。以上です。

五十嵐教育長 そのことで私も、少し質問なんですけど、2つ目のところで、「年度末に進捗状況についてフォローアップ」と書いてあるんですけども、これは、何か年度末に、きちっと何がどこまで進んだかみたいなのを総括されるということですか。

津田室長 まず一つは、それぞれの施策にぶら下がっている各課でやっている事業なんかをエクセルの表にして、評価を書きながら進捗管理しているのが一点、もう一点は、それを代表的なもので、もう少し簡素化したというか、分かりやすい言葉で表したものを5点満点であるとか、マル・バツ・三角であるという形で分かりやすく評価をしていっている。それは、毎年やっております。

五十嵐教育長 それは、市民の皆さんには届いていることなんでしょうか。

津田室長 広報には載せておりませんが、ホームページには掲載していたと思いますので、そういったところは、公表していきたいなと思います。現状は、どこまで届いているかという、なかなか届いてないところもあるかなと思います。

五十嵐教育長 意見なんですけれど、だとすれば、全てということではなくてもいいと思うんですけども、皆さんに分かるような形で、それを公表するというようなことが必要かなと思います。他に御意見、御質問も含めてございますか。私、ちょっと細かいことでいいですか。18ページの「第4章 計画の事業目標」というのがあるんですけど、ここだけ書体が違うんですよ。それまでは、ゴシックだったと思うんですけど、この第4章だけ、明朝か何かですよ。各章の表記はゴシックで全部書かれていると思うんですね。1、2、3章、5章も。4章だけが、これ違うんですが、これは変えないんですか。

津田室長 表題のところですね。

五十嵐教育長 はい。

津田室長 統一させます。ほかのところも併せて、大きさも含めて確認いたします。

五十嵐教育長 ここだけ、ちょっと違和感があったので。併せて、ゴシックにしても、ほかの章は、みんな1行、ぽこっと空けているんですけども、それも揃えていただけたらと。

津田室長 分かりました。

木野委員 参考までになるんですけど、こういうのは、元の資料は、ワードで作るん

ですか。何で作っているんですか。

津田室長 これ、今回は、審議会とコンサルが入っていませんので、審議会と事務局とでやっている、そういうときは、ワードで作業しています。

木野委員 ワード、アウトライン機能とかありますんでね、何か、そういうのを使ったら、今の統一できるからね。

津田室長 ありがとうございます。

五十嵐教育長 ありがとうございます。

望月委員 ちょっと一つ。

五十嵐教育長 望月委員。

望月委員 質問というか、細かいことというか、本題と関係ないことなんですけど、42ページにアンケートみたいな形が出てまして、宝塚市民が利用できる運動・スポーツ関連施設というところが、この中に例えば、縦走路とか、登山道があります。登山道というのは、宝塚市の部分に関して、その宝塚市の市のほうからお金が出ているという形になるんですかね。その運動・スポーツ関連施設という形になっているのでしょうか。それともそうではなくて、何となくその宝塚市にあるものを列記しているのか。

柴部長 これは、特にお金なり、施設の保全に対して、こういうのが出ているという、そういうものではなくて、宝塚市内にある施設ということで。

望月委員 なるほど。福知山線の廃線の跡というのは、西宮ではなく、宝塚になる。

柴部長 地形が、しばらく行くと西宮、また、武田尾の方へ行くと宝塚という形で。

望月委員 なるほど。両方あるからということですね。

柴部長 はい。

望月委員 分かりました。

篠部委員 質問ではなく、意見なんですけど、20ページの中段の「新しい生活様式におけるスポーツ環境づくり」というのがあるんですけど、振興計画自体、この10年ですので、どんどん変わっていくかもしれません。今は、新型コロナ対策でいいんですけども、また、来年はどうなっているか、再来年はどうなっているか分からないので、この辺りはそのときに応じたといった感じで対応できるようにしておいたら、ひょっとしたら、3年後には、コロナが全然なくなっていればね、過去のものになっているかもしれないし、もっ

とまた、違うものが流行っているかもしれないので、その都度、対応できるようにという、10年長いですから、この文章でいいと思うんですけども、ここは変えていくんだということなんで、やっておいたほうがいいかもしれません。

柴部長 ありがとうございます。

五十嵐教育長 確認ですけど、10年の計画ですよ。途中、見直しの時期とかが決まっているわけではないんですか。じゃあ、5年後には1回見直すとか、それはなかったんでしょうか。

津田室長 前回の計画から今回の計画については10年のスパンということで、一定5年で、社会状況とかも変わってきますので、ここで見直すことは考えております。先ほど、コロナの件とかは、18ページなんかには、感染症防止という表現をちょっとさせていただいて、コロナだけではなく、新たなそういったものが出てくる可能性もありますので、そういった表現にはさせていただいてるところです。

五十嵐教育長 それでは、ほかに御質問、御意見ございませんか。よろしいでしょうか。

それでは、議案第31号 第2次宝塚市スポーツ振興計画の策定については、原案どおり可決いたします。

それでは、続きまして、先ほど、事務局からありましたように、次の案件は非公開とします。

報告事項、令和3年（2021年）8月における宝塚市立学校の「いじめ事案」について、担当課より説明をお願いいたします。

【 非公開での報告事項あり 】

五十嵐教育長 それでは、本日の予定の案件は以上ですが、ほかに何か、御報告いただくことはございますか。

高田室長 特にございません。

五十嵐教育長 それでは、本日の教育委員会は、これをもちまして閉会いたします。どうもありがとうございました。

閉会 午後 2時50分